学校番号	301

令和８年度　芸術科（書道）

教科	芸術	科目	書道Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「書道Ⅱ」　（東京書籍）						
副教材等	新訂　ペン習字教本　（教育出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・小学校、中学校の書写の授業、書道Ⅰで学んだことを発展させて、芸術科書道では用具用材の違いによる表現の違い等を学びましょう。
・平仮名から入り、篆隷行草から楷書に至るまで様々な書体を体験し、筆の弾力を使いこなし、自分らしい文字を書くことが出来るようになることをめざします。
・身近に飾れる作品を作ることで達成感を味わい、書を愛好する心情を育てます。

2　学習の到達目標

書道の創造的な諸活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と深くかかわる資質・能力を次の通り育成することをめざす。

【 知識及び技能 】
書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書の伝統に基づき、効果的に表現するための技能を身に付けるようにする。

【 思考力、判断力、表現力等 】
書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりすることができるようにする。

【 学びに向かう力、人間性等 】
主体的に書の幅広い諸活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・書の表現方法や形式、書の表現の多様性について、書の創造的活動を通して理解を深めている。 ・書の伝統に基づき、作品を効果的・創造的に表現するために必要な技能を身に付け、表している。	・書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりしている。	・主体的に書の創造活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに感性を高め、書の伝統と文化と豊かに関わり、書を通して心豊かな生活や社会を創造する態度を育もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知技(a)	思判表(b)	主(c)
一学期	王義之の書	「個性豊かな漢字の姿」 漢字の書体の成立を踏まえ、それぞれの書体について確認する。	a:書道Ⅰで学習した書の三分野それぞれの線質字形構成などの要素や関りなどについて理解している。 b: 書道Ⅰで学習した書の三分野それぞれの線質字形構成などの要素や関りなどについて表現形式に応じた全体の構成について工夫している。 c: 書のよさや美しさを感じ、作品の意味や価値を考えながら幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。	・レポート ・ポートフォリオ	・レポート ・作品 ・ポートフォリオ	ワークシート ・レポート
	漢字の書　篆書	「泰山刻石」 「石鼓文」「臨石鼓文」 「小臣艅犧尊」「甲骨文」 篆書の成立と変遷、書風の特徴について、理解を深める。個性的で多様な篆書の表現を鑑賞し、理解を深める。篆書の古典の概要を理解し、用筆、運筆、字形の取り方を学び、「表現の特徴」の手がかりとして臨書する。	a:篆書を構成する様々な要素について理解している。篆書の古典の特徴と用筆、運筆とのかかわりについて理解している。 b:書道Ⅰの学習を踏まえ、篆書の表現形式に応じた全体の構成について工夫している。 c:自己の表現の意図に基づく表現、篆書の表現の特質表現活動に主体的に取り組もうとしている。篆書の表現のよさや美しさを感じ、幅広い鑑賞学習に取り組もうとしている。	・作品 ・ポートフォリオ	・レポート ・作品 ・ポートフォリオ	・作品 ・ワークシート ・レポート
	漢字の書　隷書	「乙瑛碑」 「居延漢簡」 「曹全碑」「石門頌」 個性的で多様な隷書の表現と鑑賞し、その美について理解する。篆書の古典の概要を理解し、用筆、運筆、字形の取り方を学び、「表現の特徴」として臨書する。	a:隷書の構成要素の理解、隷書の特徴と用筆、運筆との関わりについて理解している。 b:隷書の表現形式に応じた全体の構成について工夫している。 c:自己の表現の意図に基づく表現、隷書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現活動に主体的に取り組もうとしている。 ・隷書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら幅広い鑑賞活動に取り組もうとしている。	・作品 ・ポートフォリオ	レポート ・作品 ・ポートフォリオ	・作品 ・ワークシート ・レポート

	漢字の書　草書	「十七帖」 「書譜」「自叙帖」 個性的で多様な草書の表現を鑑賞し、その美について理解を深める。草書の古典の概要を理解し、用筆、運筆、字形の取り方を学び、「表現の特徴」を手かかりとして臨書する。	a:草書を構成する要素について理解している。草書の古典の特徴と用筆、運筆について理解している。草書の表現の技能を身に付けている。 b:　草書の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 c:自己の表現の意図に基づく表現、草書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現活動に主体的に取り組もうとしている。 ・草書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら幅広い鑑賞活動に取り組もうとしている。	作品・ポートフォリオ	レポート・作品・ポートフォリオ	・作品 ・ワークシート ・レポート
二学期	漢字の書　行書	「集王聖教序」「温泉銘」 「祭姪文稿」「祭伯文稿」 「争坐位文稿」 個性的で多様な行書の表現を鑑賞し、その美について理解を深める。行書の古典の概要を理解し、用筆、運筆、字形の取り方を学び、「表現の特徴」を手かかりとして臨書する。	a:行書を構成する要素について理解している。行書の古典の特徴と用筆、運筆について理解している。行書の表現の技能を身に付けている。 b:　行書の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 c:自己の表現の意図に基づく表現、行書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現活動に主体的に取り組もうとしている。 ・行書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら幅広い鑑賞活動に取り組もうとしている。	作品・ポートフォリオ	レポート・作品・ポートフォリオ	・作品 ・ワークシート ・レポート
	漢字の書　楷書	「薦季直表」「爨宝子碑」 「始平公造像記」 「張猛龍碑」 「孟法師碑」「楽毅論」 個性的で多様な楷書の表現を鑑賞し、その美について理解を深める。楷書の古典の概要を理解し、用筆、運筆、字形の取り方を学び、「表現の特徴」を手かかりとして臨書する。	a:楷書を構成する要素について理解している。楷書の古典の特徴と用筆、運筆について理解している。楷書の表現の技能を身に付けている。 b:楷書の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 c:自己の表現の意図に基づく表現、楷書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現活動に主体的に取り組もうとしている。 ・楷書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら幅広い鑑賞活動に取	作品・ポートフォリオ	レポート・作品・ポートフォリオ	・作品 ・ワークシート ・レポート

			り組もうとしている。			
	仮名の書	「古筆に学ぶ」 「高野切第一種」 「平仮名・変体仮名」 仮名の書の発展と古今和歌集との関係について理解し、鑑賞する。平仮名と変体仮名の用筆、字形の取り方について理解を深める。連綿による文字の表情の変化とその効果について理解を深め、「表現の特徴」を手掛かりに臨書する。	a:仮名の書を構成する要素について理解している。仮名の書の古典の特徴と用筆、運筆について理解している。仮名の書の表現の技能を身に付けている。 b:仮名の書の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 c:自己の表現の意図に基づく表現、仮名の書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現活動に主体的に取り組もうとしている。 ・仮名の書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら幅広い鑑賞活動に取り組もうとしている。	作品・ポートフォリオ	レポート・作品・ポートフォリオ	・作品 ・ワークシート ・レポート
三学期	漢字仮名交じりの書	「古典・名筆に学ぶ」 「風景を書で表現する」 「古典の書風を生かそう」 自分の意図に応じた表現 言葉と書の調和 ・書道Ⅰを踏まえ、書体・書風や用具・用材の工夫による表現の効果について理解し、自分の意図に応じた表現を工夫し技能を身に付ける。 ・文字の大きさや配列など、紙面の構成を工夫し、表現に変化をつけた際にもたらされる効果について理解する。 ・表現したい言葉と表現し	a:仮名交じりの書の構成する要素について理解している。 名筆や現代の様々な書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。 b:漢字仮名交じりの書の目的や用途、表現形式に応じた全体の構成について工夫している。個性的な表現について構想し工夫している。 c:自身の表現の意図に基づく表現、漢字仮名交じりの書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	作品・ポートフォリオ	レポート・作品・ポートフォリオ	・作品 ・ワークシート ・レポート

		たい感興に応じて、どのような技能や構成が必要となるかを理解し、作品への生かし方を構想し工夫する				
		創作 「イメージで書を表現する」 「ポスターを作ろう」 ・創作の手順に従い、表現の工夫で学んだ技法を生かして、意図に基づいて創作し、相互評価をする。 ・近現代の作品を鑑賞する。	a:漢字仮名交じりの書を構成する様々な要素について理解している。名筆や現代の様々な書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。 b:用途や目的、表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。書道Ⅰの学習を踏まえ、現代に生きる創造的な表現について構想し工夫している。 c:自身の表現の意図に基づく表現、漢字仮名交じりの書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	作品 ・ポートフォリオ	レポート ・作品 ・ポートフォリオ	・作品 ・ワークシート ・レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度